

【資料1】各園の今年度目標・特色等（まとめ）

今年度、園として頑張りたいところ、園で目指す特色等

1. 西脇こども園

【園長から】

- 今の職員体制で、最善の保育を尽くしたい。
- 保育者が子どもに一生懸命関わっていると、子どもは伸びる。
- 職員には目の前の子をどんな子に育てたいのか、それを描きながら保育をして欲しい。コロナで原点に戻って今何ができるのか、保育者それぞれが考えてほしい。
- コロナ後1年経った。コロナも含めてではあるが、その他の感染症対策に気を付けている。
- 園の行事として、伝承行事を引き継ぎたい。
- 世代間交流をしたい。地域の人と子どもが共に育つ保育をしていきたい。

《各担任の頑張りたいこと》

- ・ゆったりとした保育を心がけたい。
- ・一人一人の子どもの気持ちに寄り添い、個性を伸ばしていけるように保育をしていきたい。
- ・「ブレーメンの音楽隊」などのリズム遊びを色々な楽器に触れ、楽しみたい。
- ・子どもたちのやってみたい・できるを1つでも増やしていく。
- ・子どもたちの気持ちに寄り添った保育をしていきたい。
- ・一人一人の子どもの思いを受け止め、子どもが主体的に活動できるようにし、達成感や喜びを共有し、自信をもてるようにする。
- ・子どもが主体的に物事に取り組める環境にしていきたい。
- ・子どもたちが主体的に活動できる環境を整えながら、自信をもって生活できるようにする。
- ・子どもたちが話し合って遊びをすすめていけるようにしたい。

2. 比延こども園

【園長から】

- 自然に囲まれた環境で、地域の方とも密で、助けもある。
- 自然の中でいろいろな物、人に関わり、興味をもって幅広く経験し、楽しんでほしいと思っている。
- 子ども達も生き物が大好き。
- 6月から健康草履をはいている。
- 水遊び、泥遊びが大好き。4. 5歳児は6月末泥田で楽しんで遊んだ。
- リズム体操はどの学年もしている。小さい子も楽しんでやっている。
- 課題はその都度考えていきたい。

《各担任の頑張りたいこと》

- ・好きな遊びを見つけられる環境構成を作る。
- ・「やりたい」という意欲がもてるような言葉かけをする。

- ・「自分でやりたい」という気持ちを受け止め、大切にしていく。
- ・クラスの雰囲気合った活動や全体的な遊びだけでなく、個人の遊びも深められるよう工夫する。
- ・自分の思いを伝え、相手の気持ちに気付けるよう取り組みたい。
- ・一人一人を見極め、個々に合った支援ができるように意識するとともに、どう友達とつなげていくか。

3. どれみこども園

【園長から】

- 3年前から環境の見直しをしている。
- 自主的にやりたいと思う保育。
- 本年度はどのクラスも写真によるドキュメンテーションに力を入れている。
- 音楽を通して言語や数につながっている。
- 音楽は特別なものではなく、子どもの身近にあるものと思っている。

《各担任の頑張りたいこと》

- ・保育者や友だちとかかわることの楽しさや喜びを知る。
- ・集団生活の楽しさやルールを知り、安心して園生活を送る。
- ・さまざまな経験を通して、友だちへの関心をつなげたい。
- ・やりたい遊びを楽しめる活動を自分たちでできるような取組、見守り。
- ・さまざまな場面で友だちと一緒に活動する楽しさを味わえるようにする。
- ・好きな思いを見つけ、遊ぶなかで友だちと協力することを学ぶ。
- ・自分の思い、気持ちを言葉で伝えられるようになる。

4. 日野こども園

【園長から】

- 就職しても学べる環境作りをしている。若手（4人）自主研修を月に2回している。コミュニケーションをとる場にもなっている。また、作業療法士の山本先生に月に1回来ていただいて特別支援研修を行っている。
- 真心を込めた保育・教育活動を行う。
- 0～5歳の発達にあわせた保育・教育を。
- 特性は個性と捉え、寄り添うことや目線を合わせて支援をする。
- 地域・保護者の思いを大切にす。
- チームで保育を。チームを大切に。

《各担任の頑張りたいこと》

- ・簡単な身の回りのことに興味をもたせ、自分でしようとする意欲をもたせる。
- ・遊びを通して、運動機能の発達を促していく。
- ・1歳児の発達段階を理解し年齢に応じた援助をする。
- ・よくこけたり、体が小さくて力が弱い子がいたりするので、運動遊びを通して、体幹を鍛えられるような取り組みをたくさんしていきたい。

- ・子どもたちの好きな遊びが展開していくよう、環境を整えていきたい。
- ・運動遊びを取り入れ、楽しみながら、体全体を使う時間を作っていきたい。
- ・クラス全体で簡単な、ごっこ遊びをする。
- ・体全体を使い、体を動かす楽しさを味わう。
- ・話を最後まで聞き、行動する。
- ・優しさ、思いやりの気持ちをもって生活をする。
- ・友だちとたくさん関わり、仲間意識をもちながら、“頑張ろう”という気持ちを育てる。
- ・子どもたちが積極的に動けるクラス作り、教育・保育。
- ・就学に向け、時間を意識した、教育・保育。

5. かすがこども園

【園長から】

- 園内研修をしている。「ユニバーサルな教育・保育」を目指している。
- 支援が必要な子にとっての配慮は全ての子に優しい。そんな教育・保育になれば良い。
- 「視察」というと固いが、良い所・改善点を具体的なアドバイスをいただけたらと思う。
- どのクラスも頑張っているところであり、担任も毎日試行錯誤している。

《各担任の頑張りたいこと》

- ・子どもの思いや動きに合わせて環境を整え、遊び込める環境作りを心がけたい。
- ・子ども一人一人の思いをしっかりと受けとめ、発達段階に合った保育をしていきたい。
- ・安心して自分の気持ちや欲求を相手に伝えられるように、具体的な言葉を伝えたり環境を作ったりしていきたい。
- ・子どもたちの興味や好きなものを取り入れた保育や環境作りをしていきたい。
- ・子どもたちの遊びの様子や成長に合わせた環境づくり。
- ・一人一人の発達に応じた配慮をし、成長を促す。また、友だち同士のかかわりが十分もてるようにしたい。
- ・子どもに合った環境構成と声かけ。
- ・保育者や友だちとのかかわりを深め、集団活動を楽しむ。
- ・友だちと協力して遊びを進めていく楽しさを感じられる保育をしていきたい。
- ・保育者や友だちの話を聞いて、協同的に活動する楽しさを味わえるようにしていきたい。

6. つまこども園

【園長から】

- 「いきいき 笑顔 つながる心 広がる信頼の輪～保護者・職員に選ばれるこども園を目指して～」保育理念のもと頑張っている。
- 今年度から看護師を採用した。また職員の休暇が取りやすいようにして働きやすい環境づくりを整えている。
- 食物アレルギーがある子も一緒に食べられるようなメニューを増やしたり、トレイに顔写真を貼って間違わないようにしたりしていて、アレルギー児の保護者に感謝されている。

○給食に力を入れている。1汁2菜を心掛け、週4回手作りおやつを作っている。インスタグラムも始めた。

《各担任の頑張りたいこと》

- ・子ども達が安心して過ごせるような関わりや発達に応じた環境作りに取り組みたい。
- ・子ども達が遊びたくなるような環境作りを工夫していきたい。
- ・ピアノが苦手なので頑張りたい。
- ・糊やハサミを使う機会を増やすとともに、自分で考えて工夫して作る楽しさが感じられるような保育を取り入れていきたい。
- ・年長組で行事ごとが多いので、何事も楽しむ気持ちを大切にしながら、子ども達とたくさんの思い出を作っていきたい。

7. 芳田こども園

【副園長から】

- 健やかな成長が図られるように、日々の関わりを大切にしている。また、保護者や祖父母にも園に来ていただく行事を計画していきながら、園を知っていただき、安心してもらえたら、と思っている。
- 子育て支援を十分にしていきたい。
- 0.1歳児は合同保育であるが、どのクラスにも担任を配置している。
- 主幹も乳幼児担当と幼児担当で別々に配置しており、きめ細かい関わりをしている。
- 月に1回職員会議、学期に1回園内研修をしている。園全体がチームとなって保育にあたっている。
- 子ども達は4月より笑顔が増え、落ち着いてきた。自分の好きなことを好きなだけ楽しむことができるようにしている。「伸び伸び・楽しく」するためにはどんな環境、どんな関わり方が必要か。今のままで大丈夫かどうか。アドバイスが欲しい。

《各担任の頑張りたいこと》

- ・子どもが安心して過ごせる環境づくり。
- ・子どもの興味や発達に合わせた玩具やコーナーなどの環境設定。
- ・子どもが集中して遊べる環境を整える。
- ・一人ひとりの子どもが要求を満たし、安心感をもって過ごせるようにする。
- ・保育者や友だちと好きな遊びを楽しみながら、全身を使って遊ぶ楽しさを味わう。
- ・子どもたちが興味のある遊びに寄り添い、発展させていく。
- ・一人ひとりの個性を大切にしながら丁寧にかかわっていく。
- ・子どもたちが自分たちで活動を進めていけるようにしたい。
- ・振り返りを活かして活動を充実させていきたい。

8. 黒田庄こども園

【園長から】

- 特別支援教育の推進→要支援児の増加。家庭力の低下。特別支援児の理解。保護者との連携（寄り添い）諸機関との連携。
- 地域力の活用→地域とのつながりが強い。子育てサークルや地域人材とつながる。こども園の多機能化等。
- 園小接続の強化→お互いの教育保育の理解。（小1ギャップをスムーズに）

《各担任の頑張りたいこと》

- ・個々の発達に合わせた環境構成や保育していきたいと思っている。
- ・身体を使った遊びで子どものしてみたいに寄り添いながら、好奇心がもてるようにする。
- ・子どもたちの「やってみたい」を叶えるために、肯定的な関わりや興味にそった環境設定を頑張りたい。
- ・様々な自然や身近な素材にたくさん触れ、興味を持てるように工夫したい。
- ・友だちとのかかわりをもつことの楽しさを味わえるようにしていきたい。
- ・子どもたちが自分自身や相手の思いを大切にできるように関わる。
- ・遊びの振り返りの時間を大切にしていける。
- ・子どもたちが主体となって生活ができるように保育を進めていきたい。